

令和7(2025)年 No.1314

6月1日

広報

いせはら

Public Relations Paper

ISEHARA

主な記事

- 2 マイナンバーカードの交付窓口を設置しました
- 4 5 みんなで始めよう「デコ活」
- 8 心地良いまちなみをつくろう



三之宮比々多神社春季例大祭(此々多地区)

約1300年前から続く大祭で、地域の参加者が「イヤートーサツセ(赤遠に栄えたまへ)」の掛け声で、おみこしを担ぎます。3基のからくり人形山車が祭りに花を添えます。



渋田川の芝桜と桜並木(大田地区)

渋田川の沿岸に広がる美しい芝桜は、地域の皆さんが長い年月をかけて作り上げました。「かながわの花の名所100選」にも選ばれ、桜並木と合わせて魅力ある景観です。



とうふ坂(大山地区)

江戸時代には、参詣者がとうふをすりすり喉の渇きを潤しながら、この坂道を登ったと伝えられており、大山詣りの風情を感じることができます。

総合運動公園のイチヨウ並木(高部屋地区)

黄金色に輝くイチヨウ並木が約200m続き、敷き詰められた落ち葉がじゅうたんのように見えます。



市民の森ふじやま公園(成瀬地区)

桜や梅の名所として知られる公園。高台からは、大山を背景に新東名高速道路や伊勢原大山インターチェンジなど、新たな伊勢原の景観を楽しむ眺望点です。

守り、育み、未来へ

6月1日は景観の日

市では、美しい眺望や地域に根差した祭りなど、多くの人に親しまれている景観を「地域景観資源」として現在、28カ所登録しています。登録された景観は、市民の財産として守り、活用していきます。

あなたの身近にある景観に目を向けてみませんか◇8面に関連記事を掲載

伊勢原市政策課 ☎94-4742



市ホームページ